新宿区商連

公式キャラクター「はぴれん」

商品券・イベントなど秋から本格展開

今春誕生

新宿区商店会連合会（松川英夫会長）は、今春誕生した公式キャラクター「はぴれん」をこの秋から本格的に展開する。

「はぴれん」は、商店会での買い物や街歩きの楽しさを伝え、人と商店会をつなぐ存在として企画された。

加盟商店会の会長投票で三つの案から犬をモチーフとしたデザインが採用された。新宿区の形が犬の姿に見えることがポイントとなった。耳の形は新宿区商連のブロック数「7」となっている。名称は、ハッピーの輪をみんなに広げることを目的とした「はぴ」と新宿区商連の「れん」を組み合わせたものだ。

「はぴれん」は、10月から利用が始まる「商店街ハッピー商品券」のメインビジュアルとして登場。取り扱い店舗に掲出するミニフラッグにもイラストが描かれ、新宿区商連のシンボルとして地域を盛り上げる。また、10月18日に都立戸山公園で開かれる「大新宿区まつり・ふれあいフェスタ2026」の新宿区商連ブースでは、商品券事業とともに「はぴれん」を紹介する。子ども向けにシールやエコバッグなどを配布し、認知度アップと親しみ向上を図る。

新宿区商連では今後、新宿区とも連携しながらさまざまな場面で「はぴれん」を活用し、加盟商店会の魅力発信につなげていく考えだ。

はぴれん®

新宿区商連の公式キャラクター「はぴれん」。買い物と散歩が大好き。いつも大きなバッグを持ち歩く

「はぴれん」のチャームポイントの一つは新宿区の形に似ている背中のプチ模様

はぴれん®

東京消防庁

電気・ガス設備の点検を

4～6月火災報告

東京消防庁が、飲食店における火災に注意を呼びかけている。

同庁の管内で今年4～6月に起きた火災事例として、調理器具の誤った使用事例や、電源コード・ガス設備の劣化・点検不足によるものが複数発生していると報告した。

具体例では、電子レンジで加熱できない食品を温めたため内部スパークが生じて出火した事例や、冷蔵ショーケースの電源コードが短絡して出火したケースが確認されている。また、炭化したガスホースをそのまま使用し続けたことによるガス漏れで引火した事例や、コーヒー焙煎後の豆殻が過熱して出火したケースもあった。

東京消防庁では同様の火災を防ぐため、ダクトなど油が付着しやすい箇所をこまめに点検・清掃することや、調理中はその場を離れないこと、厨房機器と壁体の間に安全な距離を保つことが重要としている。

東京都

結婚おうえんフェスタ

「はちみつ結びの日」に開催

小池都知事とのトークショーに登壇した（左から）サッカー元日本代表の柿谷曜一朗さん、（都知事を挟んで）タレントの井上咲楽さん、婚活アドバイザーの植草美幸さん

東京都は「令和8年を結婚のきっかけにしたい特別な1年」と位置付け、「TOKYO八結び」キャンペーンを展開している。その一環で、8が三つ重なる令和8年8月8日を縁起の良い「はちみつ結びの日」として、港区の麻布台ヒルズで大型イベント「TOKYO結婚おうえんフェスタ」を開いた。

会場では婚活アドバイザーによるセミナーや模擬結婚相談などの体験型コンテンツが用意された。また、「8（八、末広がり等）」にちなんだ婚活企画を募った「TOKYO八結びムーブメントプロジェクト」の表彰式も行われた。

ステージに立った小池百合子都知事は「8は末広がりで、横にすると∞（インフィニティ＝無限大）になる。今日をきっかけに、将来のことも考えてみてほしい」と呼びかけた。その上で、墨田区では同日提出の婚姻届の事前予約が約300件に達したと紹介し、「8にあやかって若い人たちが動いてくれている」と語った。また、「結婚や出産は個人の希望、そして夢。都はそれをかなえたいと思っている人たちをそっと後ろから支えたい」とも話した。

セミナー・ワークショップ会場では「声と話し方診断」なども開催された

〝婚活応援事業〟新設

東京都は今年度、「商店街チャレンジ戦略支援事業」に婚活イベントなどを対象とする新たな支援メニュー「婚活応援事業」を設けている。商店街が婚活や結婚につながるような事業を行う場合、経費の9分の5（上限額830万3000円）を補助する。

会いに行こう 童子たちに

商店街で見つけた コレどこ？

杉並区の西荻窪エリアには、奈良県のマスコットキャラクター「せんとくん」を制作した彫刻家・藪内佐斗司氏による童子像が6体ある。

JR西荻窪駅南口を出てすぐ、の花壇には童子がゾウの背に座った「花の童子」（写真㊧上）。反対側の北口から徒歩5分程度の西荻北中央公園には竜に乗った「龍神童子」（写真㊧上）。さらに7～8分歩いた地蔵坂の「縁結び童子」は蝶結びの縄を持っている（写真㊧下）。

ほか3像は、西荻南児童公園の「おすもう童子」、井荻公園の「大朝露童子」、西荻地域区民センターの「上向き童子」。

場所：杉並区・西荻窪エリア。最寄りの商店街は、西荻平和通り会（池上英雄会長）、西荻伏見通り商店会（栗原孝雄会長）など。

童子たちはおすましだったり、はしゃいだりといずれも表情豊か

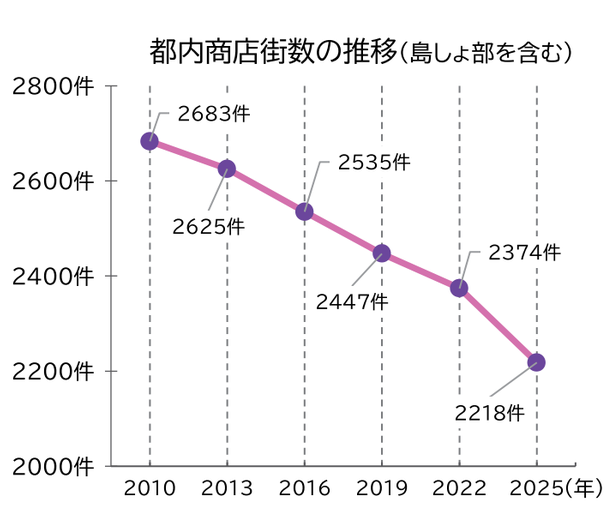
「花の童子」のそばには、六童子の位置を示した案内板もある

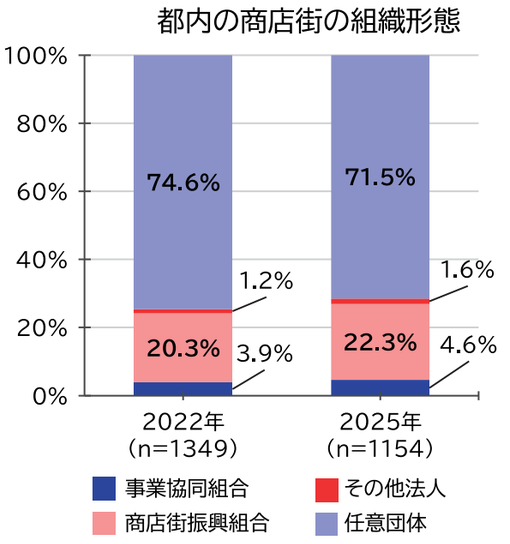
東京都による商店街実態調査　**調査結果のポイント**

連載 1

商店街数2218件／回収数1331件（回収率61.5%）／調査時期2025年10月～2026年1月

都内の商店街数は調査を重ねるごとに減少しており、前回（2022年）調査から156件減った。商店街の組織形態では「法人」が28.5%。





調査は商店街振興の基礎資料とするため都が1989年から3年に1度実施しているものです

各区市振連・区市商連会員様
イベントや商店街事業紹介します
お問い合わせはコチラまで
都振連『商店街ニュース』
Mail：news@toshinren.or.jp
Fax：03-3542-0236

TOSHINREN-information

魅力ある街づくりのためには

“振興組合化”から！

■振興組合設立のためには？

振興組合を設立するためには、発起人が7人以上おり、次の3つの要件を満たすことが必要です

①小売商業、サービス業を営む者が30人以上近接して商店街を形成していること

②他の商店街振興組合の地区と重複しないこと

③その地区内の組合員有資格者の2／3以上が組合員となり、かつ、総組合員の1／2以上が小売商業またはサービス業であること

■振興組合設立のメリットは？

①人的なまとまりが強くなり組織力が強化されます

②組合運営および会計が明確化され新規加入促進につながります

③法律に基づく法人であるため、社会的な信用が高まります

④国や都、区市など行政の助成金や施策が活用できます

詳しくは 東京都商店街振興組合連合会 組織課へお問い合わせください　TEL：03（3542）0231